

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

| | | | | |
|------------------|--------|--|------|----------|
| 事 業 名 | | 救急救命講習会 | 年度 | 平成30年度 |
| 担当 部署 | 龍ヶ崎市 | 愛宕中学校 | | |
| | 流通経済大学 | | | |
| 実施日及び回数 | | 平成30年 10月18日(木) | 実施場所 | 愛宕中学校体育館 |
| 人 数 | | 事業対象者：愛宕中学校第2学年生徒74名 教職員6名 大学協力者：教職員1人 ・ 学生3人 | | |
| 実績及び成果 (事業内容) | | <p>本校にAEDは2台設置されており、常時使用できる状態にある。教職員は定期的にAEDの使い方を含めた救急救命講習を受講しており、緊急時に救命活動を始めることができるが、生徒は救命活動についての知識及び技能の定着が不十分であるため、救命活動を迅速に始めることが出来ない可能性がある。</p> <p>このことをふまえ、救命活動の意識を高めることに加え、救命技能を高めるために龍流連携事業を活用することとした。</p> <p>はじめに学校における学習中に心肺停止状態に陥り、残念なことに尊い命を失った生徒について、そのご親族の心境や周りの教職員や生徒のとるべき行動についてのビデオ視聴を行った。</p> <p>年齢の近い若者が命を失った重みについて深く考えさせられる内容で、生徒は全員が静かに聞き入り、考えを深めることができた。</p> <p>次に実際に人工呼吸や胸部圧迫の技能を身に付けるために、流通経済大学よりご持参いただいた人形を使ってトレーニングを行った。流通経済大学ライフセービング部の学生の皆さんが生徒のグループを巡回指導したため、生徒は落ち着いて活動に取り組むことができた。</p> <p>さらに、AEDの使用方法についても流通経済大学稲垣教授のご指導のもと、生徒は熱心に学習することができた。AEDの動作は機器が自動判定することを知り、安心して活用しようとする意識を高めることができた。</p> | | |
| | |    | | |